



管内看護学校の入学式が行われました!

平成30年4月6日に気仙沼市立病院附属看護専門学校、気仙沼市医師会附属准看護学校、平成30年4月10日に気仙沼市医師会附属高等看護学校と、それぞれ入学式が行われ、当保健福祉事務所長、保健所長及び副所長から、新入生の皆さんへ祝辞を贈りました。

今年度新たな決意を胸に入学を迎えられた三校延べ91名の新入生の皆さんは、志への第一歩を踏み出した喜びを糧として、看護職への誇りを培いながら、勉学に励まれることとなります。

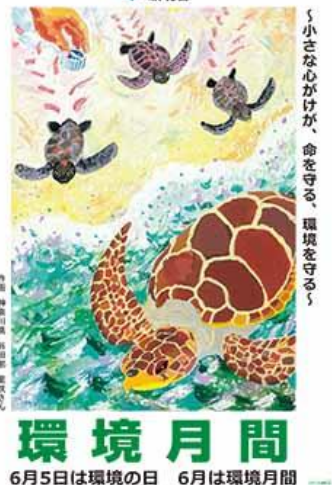
これからは講義や実習により知識と技術を習得され、資格試験にチャレンジしていくこととなりますが、看護業務を通じた地域医療の担い手として、医療現場の支えとなっていただけるよう期待しております。



6月は「環境月間」です!

6月5日は環境基本法により定められた「環境の日」、また環境省では、6月の1ヶ月間を「環境月間」と定めています。

「環境の日」、「環境月間」をきっかけに、環境の保全や地球温暖化防止など、環境問題に関心を持っていただければ幸いです。



アルコール専門相談、家族教室のご案内

アルコール、ギャンブル、薬物などのアルコール関連問題は、本人だけの問題に留まらず、家族や周囲の方々の心身の健康に影響を及ぼします。

気仙沼保健所では、こういった問題を抱えている方や、心配しているご家族、関係者を対象として、専門職による相談を行っています。※相談は予約制です。

同日は、家族教室も行っています。アルコール関連の問題でお困りのあるご家族や心配している方同士が、勉強会と、仲間との話し合いを通じて楽になる方法を考えていく教室です。

専門相談と家族教室は毎月実施しています。日程等詳しくは母子・障害班までお問い合わせください。



母子・障害班：0226-21-1356

食中毒にご注意を

宮城県では、6月15日から7月14日までを「食中毒予防月間」と定めています。以下のポイント（食中毒予防三原則）を守り、家庭での食中毒を予防しましょう!

- 1「菌をつけない」調理の前に手をよく洗いましょう。まな板・ふきんの消毒もお忘れなく。
- 2「菌をふやさない」食材はすぐに冷蔵庫へ!消費・賞味期限もしっかりチェック。
- 3「菌をやっつける」75℃で1分以上の加熱が肝心。お肉は中心まで色が変わったことを確かめましょう。

気温・海水温が上がると腸炎ピブリオが活発になります。この菌の増殖速度は食中毒原因菌の中でもトップクラス。夏は魚介類の低温管理を特に徹底しましょう。



この人に聞きたい!

気仙沼保健福祉事務所長
村上 靖

このコーナーでは、管内の保健福祉や環境衛生関係の活動・業務に取り組む方からお話をお聞きします。



この4月に気仙沼保健福祉事務所に異動してまいりました。気仙沼での勤務は初めてですが、保健福祉行政には、東日本大震災直後に石巻にある東部保健福祉事務所、その後、県庁長寿社会政策課に勤務しておりました。

今年度から県震災復興計画の発展期が始まりました。発展期は復興計画後の新しい宮城を形づくる極めて重要な3年間となります。この気仙沼地域でも、三陸道の延伸、気仙沼大島大橋の開通に加え、復興まちづくりが大きく進みます。災害公営住宅のほか、市町の公立病院や各種福祉施設の復旧整備など核となる施設を中心に、被災者のニーズに寄り添った、ともに助け合う地域社会づくりが進んでまいります。一方で、大幅な人口減少や高齢化が進む中、心のケアや地域コミュニティの再構築などソフト面での対策は、息の長い取組が必要です。

当事務所では、保健・医療・福祉をはじめとして、食品衛生や環境など、様々な業務を行っております。今年度は、①被災者の生活支援、②地域包括ケア体制の推進、③被災地の環境衛生対策の推進、④災害時等危機管理体制の整備・充実、⑤介護人材確保の取組の5項目を重点的に取り組むこととしております。気仙沼地域での震災復興の総仕上げに向けて、取組を進めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

知っていますか? 5月31日は「世界禁煙デー」

「世界禁煙デー」は世界保健機関（WHO）の定めた、禁煙を推進するための日です。日本では「世界禁煙デー」の5月31日から6月6日までの一週間を「禁煙週間」とし、各自治体等でもたばこ対策の取組を進めています。

喫煙は本人だけでなく、たばこから出る煙（副流煙）で周りの人の健康も損ねる（受動喫煙）といわれており、夫が喫煙者だった場合、妻が喫煙していなくても、妻が肺がんになる危険性は1.5倍～2倍近くになると示す研究データもあります。喫煙や受動喫煙は肺がん以外にも、脳卒中や心臓病をはじめとした様々な疾患を引き起こします。

あなたとあなたの大切な人を守るために、この機会に禁煙を始めてみませんか?

受動喫煙防止宣言施設



禁煙週間のテーマ

「2020年、受動喫煙のない社会を目指して
～たばこの煙から子ども達をまもろう～」



編集後記

平成30年度5月号の「ふかひれ通信」をお届けしました。新年度になり、環境が大きく変わったことで体調等崩されている方もおられると思います。好きなものを食べたり適度に休みながら、ストレスを溜めない生活を心がけましょう。今後も気仙沼管内の取組を精一杯お伝えしていきますので、よろしくお祈りします。(次号は7月発行予定です。)

↓ご感想・ご意見等どしどしお寄せください!↓

担当：気仙沼保健福祉事務所広報委員会

電話：0226-22-6661

メール：fukahire@pref.miyagi.lg.jp